

ITパスポート 講座

講座内
合格率

62.5%
(2021年度春期)

全国合格率 55.8%



ITパスポート試験で身につく知識は、業種・職種を問わず、入社後すぐから将来リーダーや管理職業務をおこなっていく上でも必要とされる知識といえるため、志望業界を決めていない方にもおすすめです。パソコン操作はなく、有効な情報の管理活用を学習していきます。

(資格の大原 ITパスポート講座：幾度 貴恵 講師)

申し込み・詳細・ガイダンスはこちら



◀ 講義日程を必ずご確認ください

リンク先「講座検索」より「ITパスポート」で検索してください

学習
スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	春期					秋期					

担当スクール **資格の大原**

立命館大学
ITパスポート
講座POINT

ガイダンス詳細はP.9

短期間で取得をめざせる国家資格

国家資格の中でも比較的短期間の学習期間です。内定後に企業から取得を促されることも多く、回生問わず受講者の多い講座です。

MOS資格からの
継続受講で
スキルアップ

双方向
LIVE講義で
どこからでも
受講可能

メールで
いつでも
講義内容の
質問ができる

受講開始から合格まで、担当講師と大学が受講のサポートをおこないます。
※学習フォロー体制についての詳細はP.1をご覧ください。

ITパスポート取得のメリット

- ITの基本的な知識が身につく
- ITの知識だけでなく、ビジネス全般に関する知識が身につく
- さまざまな職種で活かせる、ビジネスで備えるべき「情報活用知識」の証明になる

ITパスポートでは、パソコンを使用してプログラミングなどの実技を習得するのではなく、情報処理やビジネスに関する知識を学習するため、文系・理系問わずみなさんにおすすめの資格です。就職後に役立つパソコンやネットワークの基礎知識だけでなく、経営戦略やマーケティング、財務、法務などの知識が身につく、どのような職種を希望している場合でも将来に活かせるスキルを習得できます。

ITパスポートで学習する内容

<p>経営全般 会社経営、法務、マーケティングなどビジネスに関する知識</p>	<p>IT管理 システム開発、プロジェクト管理、ITシステムの運用などITマネジメントに関する知識</p>	<p>IT技術 コンピューターの内部の仕組み、セキュリティなどIT技術に関する知識</p>
--	--	--

▶さらにスキルアップ ITパスポートとあわせて就職前に取得したい資格

IT、パソコン系の資格は組み合わせで取得することで、より高い効果と評価を得ることができます。特にMOSは、ITパスポートと同様に就職後に役立つパソコン操作が身につきます。IT知識とあわせて、実務スキルも身につけましょう!

MOS
(P.21参照)

日常的に使用するWord・Excel・PowerPointの操作を学習します。仕事の基本となるパソコンスキルは就職前に習得しましょう。

募集要項

▶申込期間は延長する場合がありますので、エクステンションWebを随時確認してください。

[受検料：7,500円]

申込方法はP.7へ

コース名	開講時期	申込期間 (期限日の15:00締切)	開講期間	総回数	受講料 ※教材費含む	試験日 ※予定
春期	5月	4/5(火)～4/28(木)	5/10(火)～7/15(金)	20回	25,900円	随時試験 (8月中旬までに受験)
秋期	10月	9/1(木)～10/6(木)	10/13(木)～12/22(木)			随時試験 ('23/1月末までに受験)

受講生の声

情報社会で欠かせない知識は文理問わず必要!

政策科学部 平体 雅弘 さん

最初はITと聞いてロジカルな内容ばかり想像していましたが、出題範囲の3分の2が組織経営分野だったのが予想外でした。まるで経営学部の授業を受けている感覚で新鮮さがあり、本資格を取得してからはコンサルティング業にも興味を持つようになりました。情報社会の時代だからこそ情報技術の基礎知識は必要ですし、ITと賢く付き合っていくためにもこの資格の取得をおすすめします。自分は文系だからと遠慮する必要はないので、ぜひチャレンジしてみてください。